

名寄市立大学 図書館だより

2018年10月31日
Vol.1



第8回サイエンス・カフェを開催いたしました



名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科
玉重 詠子 教授



9月20日(木)の18:30から第8回サイエンス・カフェが開催されました。今年度の講師は社会福祉学科の玉重詠子教授で、「耳の聴こえと補聴器ー聴こえづらい人との話し方ー」というテーマでした。講演は聴力検査のしくみとデシベル (dB) の意味、補聴器の種類と調節訓練、聞こえづらい対象者との読(唇)話などから構成されており、演習を組み入れながらの講演に対して、参加者は皆熱心に聴き入りメモを取っていました。終了後に実施したアンケート結果からは、「わかりやすくおもしろかった」、「即活用できる内容だった」、「聞こえにくい人の立場を想像する機会になってよかった」、などの好評を得られました。次年度の開催を楽しみにして下さる方も多かったため、図書館運営委員会では次年度に向けた企画を検討していきたいと考えています。

(長谷部佳子記)

サイエンスカフェ参加人数

市民 13名
学生 2名
教職員 20名

場所 大学レストランきらきら



今年も開催！第5回知的書評合戦ビブリオバトル in 名大祭

予選会 1 回目

7月6日(金)12時20分より5号館食堂「大学レストランきらきら」にて開催しました。お昼休み時間帯の食堂が会場ということもあり、例年にないオーディエンスの参加となりました。緊張しすぎて思うように語れないまま5分間経過してしまった人、自分の体験を織り交ぜながらきっちり5分間で語れた人、ど忘れしがらもなんとか自分の思いを語れた人、パトラー3名のアピール方法はそれぞれでしたが気持ちは十分に伝わるバトルとなりました。投票により2名の本戦出場が決まりました。



4K 齋藤菜月さん



3K 西 瑞穂さん



1H 山崎颯太さん



4S 小寺達士さん



1K 種本彩乃さん



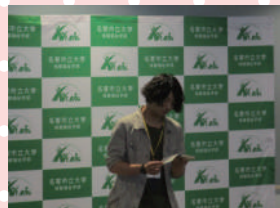
1K 水野鈴音さん



2S 牧野みゆきさん

本 戦

7月14日(土)10時30分より、図書館1階プレゼンテーションスペースにて行いました。予選会を勝ち抜いた5名の学生それぞれに予選会以上のパフォーマンスを見せてくれ、レベルの高い熱い戦いが繰り広げられました。5名のパフォーマンス終了後のチャンプ本決定投票では、2名のパトラーが同票1位となり決選投票を行いました。しかしそれでも同票となり最後はパトラー2名によるじゃんけんとなりました。じゃんけんの結果、第5回知的書評合戦ビブリオバトル in 名大祭のチャンプ本は、2年社会福祉学科 牧野みゆきさんの『屍人荘の殺人』となりました！



4S 小寺達士さん



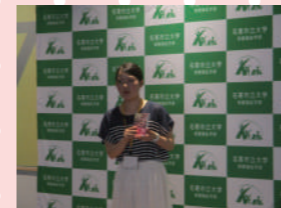
2S 牧野みゆきさん



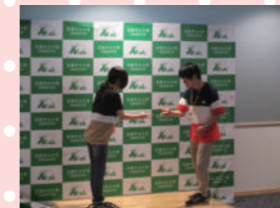
1K 種本彩乃さん



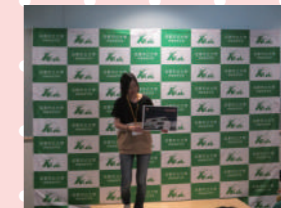
1H 山崎颯太さん



3K 西 瑞穂さん



じゃんけん



2S 牧野みゆきさん



『屍人荘の殺人』



2S 牧野みゆきさん

ビブリオバトルに参加してみて、本当に楽しく、自分の知見を広げることができました。今回初めて出場したのですが、いかにして紹介する本を周りの人に読みたいと思わせるか、いかにして5分間で魅力を詰め込むか、色々なことを考えました。そこでプレゼン能力を鍛えることができたと思います。この力は将来役立つと思うので、参加して損はないと思いますよ！ぜひとも多くの人に参加していただき、より活発なビブリオバトルを展開できればと思います。



『カラフル』



1H 山崎颯太さん

今回ビブリオバトルに参加して、とても緊張したのですが、自分のオススメの本を紹介する楽しさや、新しく読みたい本の発見など様々なものを得ることができました。また次回もできれば参加したいです。

本戦出場のみなさんのひとこと

1K 種本彩乃さん

今回、ビブリオバトルに参加し、自分の好きな本を紹介できても楽しかったです。その本のどこに感銘を受けたのかを他者に説明するため自分の中で整理することができ、とてもいい機会になりました。私は緊張してしまい、上手く話せませんでしたが、プレゼンテーション能力を向上させる訓練にもなると感じました。好きな本について語り合う場はなかなか無かったのでいい経験になり、楽しむことができました。



『明日の記憶』

4S 小寺達士さん

ビブリオバトルの魅力は、自分の好きな本を改めて見直すことでより一層その本が好きになったり、他のパトラーの紹介から新たな本との出会いがあることです。参加賞目当ての不純な動機でしたが、結果として4年間毎年出場できました。4回全て「物語モノ」ではない色々な本を紹介してきました。辞典やエッセイ本、名言集…。参加者の大半は物語モノを選んできます。これを読んでくれたあなたが「その他件」を引き継いでくれると嬉しいです。動機は図書カード目当てでもいいですよ！笑



『絶望名人カフカの人生論』

3K 西 瑞穂さん

私は今年初めてビブリオバトルに出場しました。私の人生に大きな影響を与えてくれた『最後の医者は桜を見上げて君を想う』という本の良さを伝えたい、多くの人にこの本を知ってほしいという想いから出場しました。ビブリオバトルは人生に影響を与えた本、読みやすさや面白さからおすすめの本など、多種多様な本が紹介されます。1人ひとりの人生や価値観に触れることもでき、とても楽しいです。1冊の本との出会いで多くの人と繋がることができるビブリオバトル、そしてそのビブリオバトルが作り出す一期一会の世界観を皆さんもぜひご堪能ください。



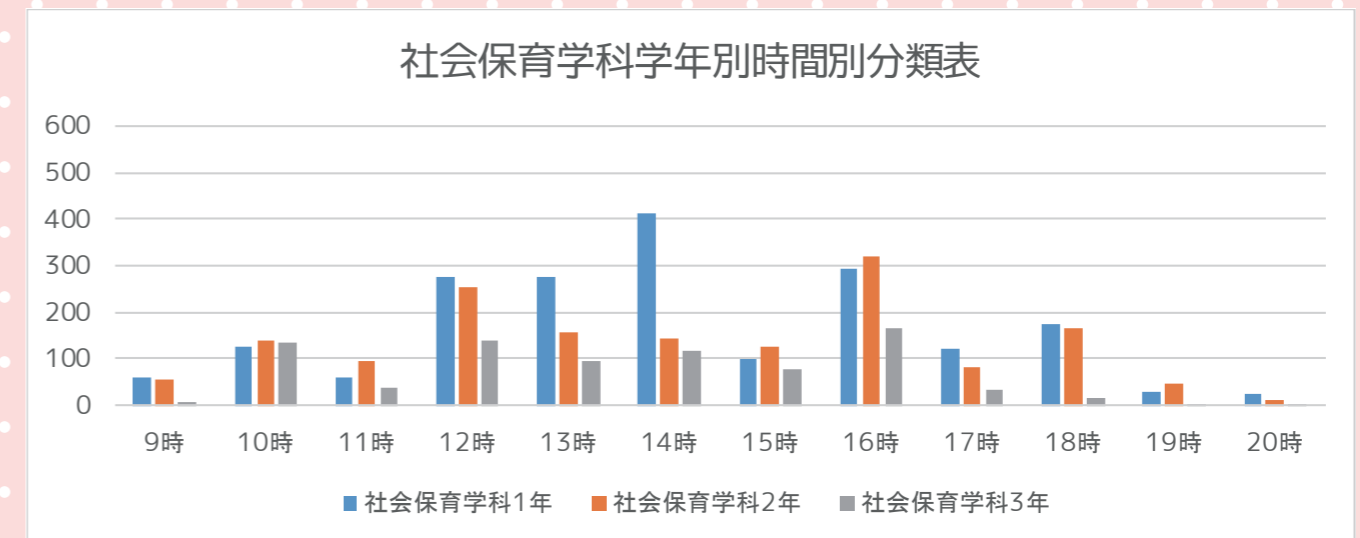
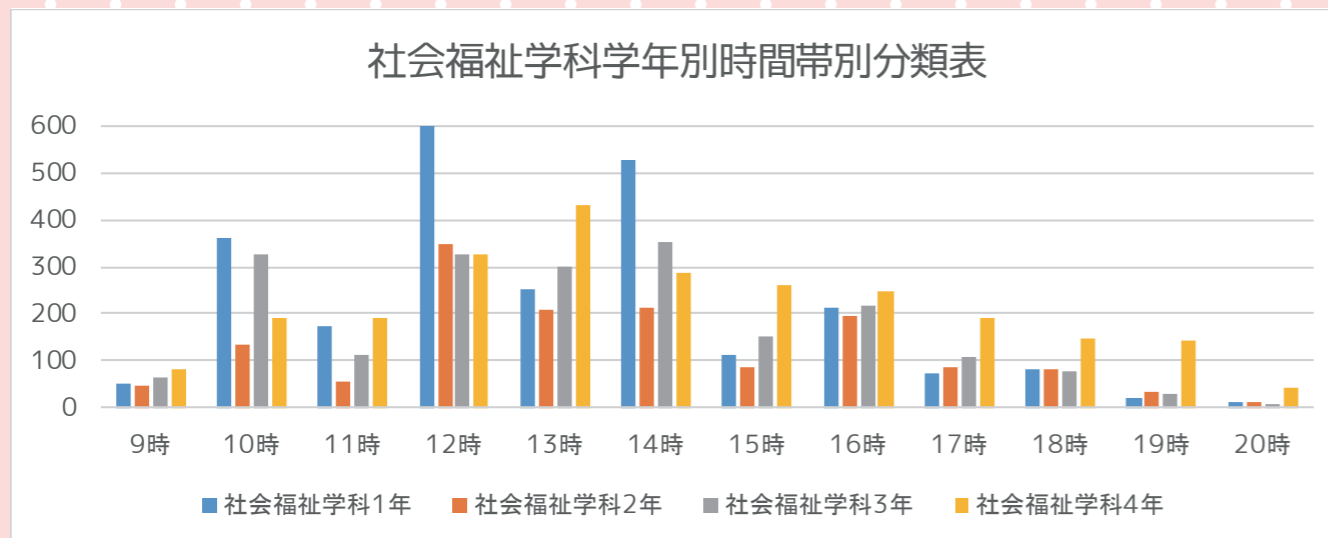
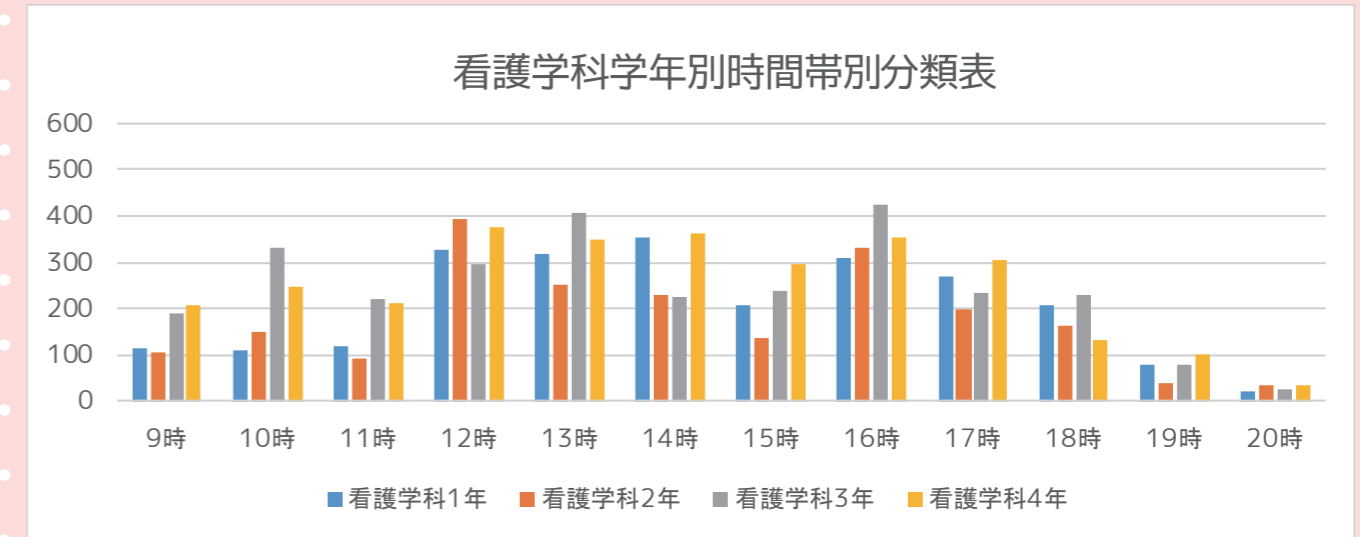
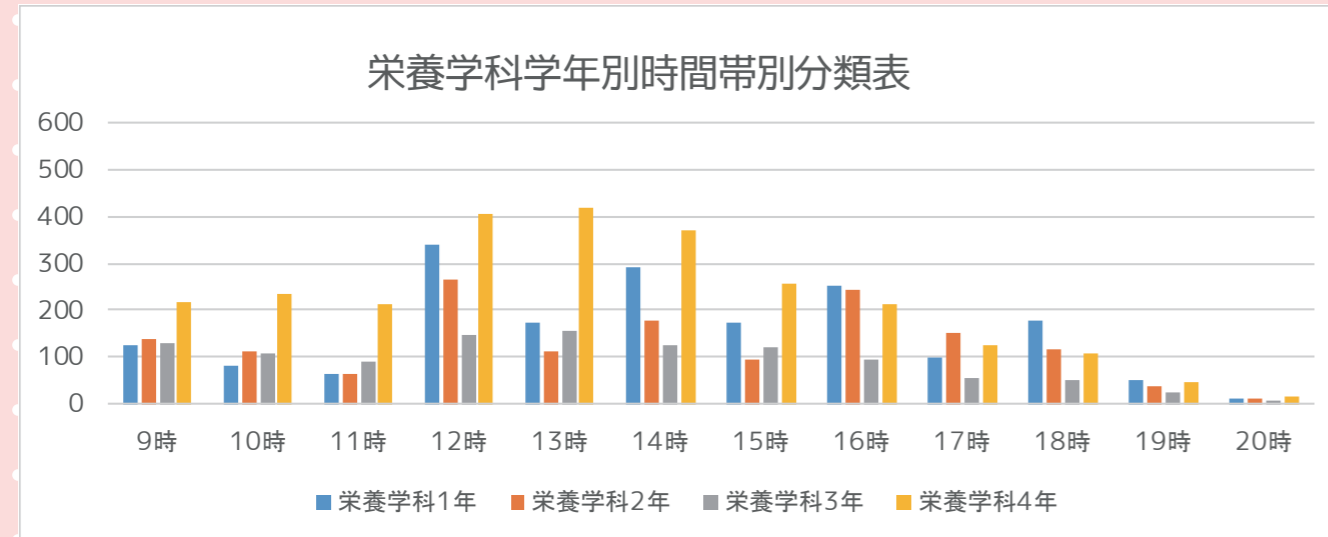
『最後の医者は桜を見上げて君を想う』

図書館利用状況 (平成30年9月30日現在)

1. 月別利用者の貸出冊数

	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
学生	896人	1964冊	2.1冊/1人	1856人	3886冊	2.0冊/1人	1647人	3506冊	2.1冊/1人	1477人	3155冊	2.1冊/1人	255人	731冊	2.9冊/1人	845冊	312人	2.7冊/1人
教員	53人	155冊	2.9冊/1人	58人	135冊	2.3冊/1人	63人	174冊	2.7冊/1人	51人	147冊	2.8冊/1人	58人	197冊	3.4冊/1人	99冊	35人	2.8冊/1人

2. 学科別・学年別入館者数 (時間別) 4月～9月期間集計



3. 図書館1階

① ラーニングコモンズ利用者数

	6月	7月	8月	9月
ユニットA	175	136	102	143
ユニットB	100	132	70	124
ユニットC	153	98	75	70
オープンスペース	321	475	592	66

※目視による実人数

② プレゼンテーションスペース・グループ学習室予約数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
グループ学習室A	17	21	21	28	12	13
グループ学習室B	4	23	20	19	15	5
プレゼンテーションスペース	3	12	16	9	10	2

※予約による数値(グループ)

編集後記

朝夕涼しく...というよりすっかり寒くなってきました。暑かった夏が終わり紅葉がきれいな季節となりました。日が暮れるのが早くなって少し寂しいですが、秋の夜長、お気に入りの本とともに過ごしてみたいはいかがでしょうか。ぜひ図書館へいらしてください。 M

図書館だより 2018年第1号 2018年10月31日発行

名寄市立大学図書館運営委員会

名寄市立大学図書館

〒096-8641 名寄市西4条北8丁目1

<http://webopac.nayoro.ac.jp/>

